

スポーツ・文化・観光振興施策についての提言 —ポイント—

1 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会等の開催効果の全国への波及

①聖火リレー

同時に各地で文化プログラムを展開するなど、地方から我が国の文化の多様性を発信する場となるよう配慮すること。

②大会における多様な日本文化のアピール

和文化や各地の神話、アイヌ文化などの伝統芸能、地域の祭り、歴史的文化財等を大会開会式等に採用すること。

③GAP等の取得促進

大会関係者等への食材等の提供に向けて、GAP等の取得促進を図ること。

④東日本大震災や熊本地震等からの復興と今後の発展に資する大会の開催

2 スポーツ・文化を生かしたまちづくりの推進

①スポーツ・文化の成長産業化

スポーツ・文化と他産業の融合など、分野横断的な取組への支援を強化し、地域経済の活性化とスポーツ・文化の成長産業化を推進すること。

②トップアスリート・アーティストの育成等

施設整備も含め、国が地方の資源を活かしたトップアスリート・アーティストの育成を行うこと。

③地方におけるスポーツ・文化振興の基盤施設に対する支援の一層の充実

3 観光立国の実現に向けて—観光の基幹産業化—

①地方が積極的に観光施策を実施するための必要かつ十分な新たな税財源の確保

②新幹線や高速道路などの整備等による「地方創生回廊」の完備

③依存症対策等について十分議論した上でのIR実施法の制定